



# 金銭管理サービスに関するアンケート調査 報告書

特定非営利活動法人 NPO かなびの丘

## 1. アンケート調査の概要

### 1. 背景と目的

- ・現時点において社会福祉協議会が実施する日常生活自立支援事業に代表される金銭管理の支援が実施されているが、対象者の急激な増加、社会環境の変化等に伴って支援を受けることができない方も増加している。
- ・本調査では金銭管理サービスが社会資源として定着し、利用者が安心してサービスを利用できるしくみを整備していくための要件を把握することを目的とする。

### 2. 調査方法・調査対象者

- ・啓発活動の一環でイベント出展した際に、来場者にアンケート調査のお願いを行った。
- ・アンケート調査を行ったイベント会場は以下のとおり。

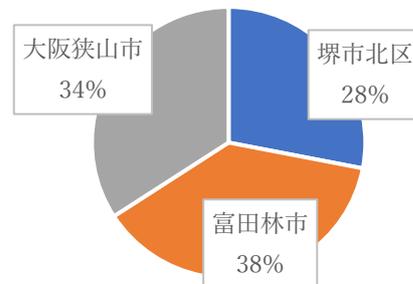
イベント名	開催地	開催日
北区ボランティアフェスティバル	堺市北区	2022年11月26日(日)
市民活動わくわく広場 in とんだばやし	富田林市	2023年2月19日(日)
わくわく市民活動・ボランティアフェスティバル	大阪狭山市	2023年2月19日(日)

## II. アンケート調査の結果

### 基本属性

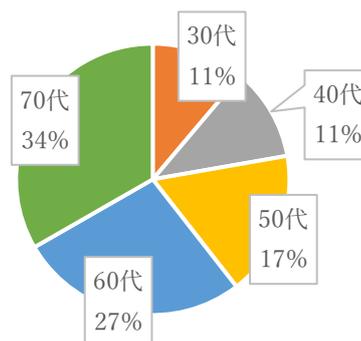
#### 調査会場

項目	回答数	割合
堺市北区	23	28.0
富田林市	31	37.8
大阪狭山市	28	34.1



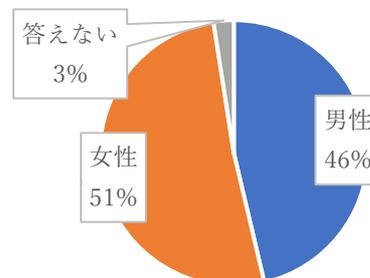
#### 年代

項目	回答数	割合
20代以下	0	0.0
30代	9	11.0
40代	9	11.0
50代	14	17.1
60代	22	26.8
70代以上	27	32.9



#### 性別

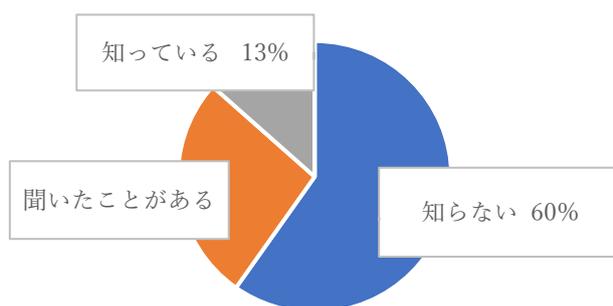
項目	回答数	割合
男性	38	46.3
女性	42	51.2
答えない	2	2.4



問1. 高齢者施設や障がい者施設などで施設が利用者のお金の管理（金銭管理サービス）を行っていることをご存じですか？

項目	回答数	割合
1. 知らない	49	59.8
2. 聞いたことがある	22	26.8
3. 知っている	11	13.4
4. (家族や友人などが)活用している	0	0.0

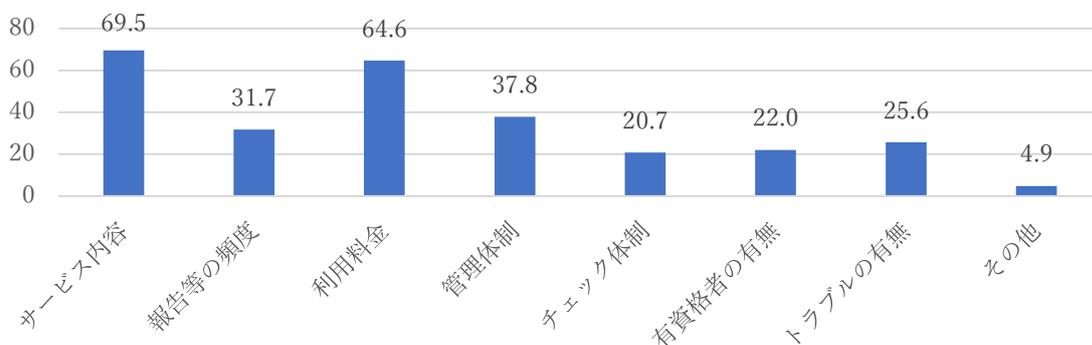
約6割(59.8%)の方が施設で金銭管理サービスが提供されていることを知らないと回答。まずは、金銭管理サービスの認知向上が必要と思われる。



問2. 金銭管理サービスを利用する場合、確認したい項目はありますか？

項目	回答数	割合
1. サービス内容	57	69.5
2. 報告や連絡の頻度	26	31.7
3. 利用料金	53	64.6
4. 管理体制	31	37.8
5. チェック体制	17	20.7
6. 有資格者がいるか	18	22.0
7. 過去にトラブルがなかったか	21	25.6
8. その他	4	4.9

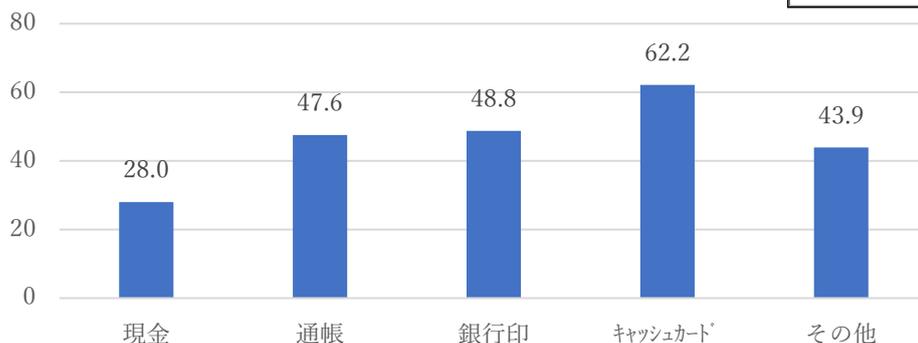
確認項目として、サービス内容(69.5%)と料金(64.6%)が6割を超えた。管理体制(37.8%)、報告の頻度(31.7%)が続いた。



問3. (ご自身もしくはご家族が) 施設に預けるのに抵抗があるものはありますか？

項目	回答数	割合
1. 現金	23	28.0
2. 通帳	39	47.6
3. 銀行印	40	48.8
4. キャッシュカード	51	62.2
5. その他 (実印、証券など)	36	43.9

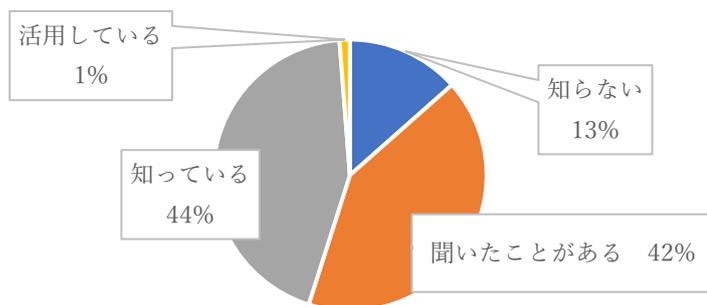
全体的に抵抗を感じているが、キャッシュカードは62.2%と最多となった。一方、現金は28.0%と他と比較すると抵抗を感じていないが、施設に預ける金額の設定に工夫が必要である。



問4. 成年後見制度をご存じですか？

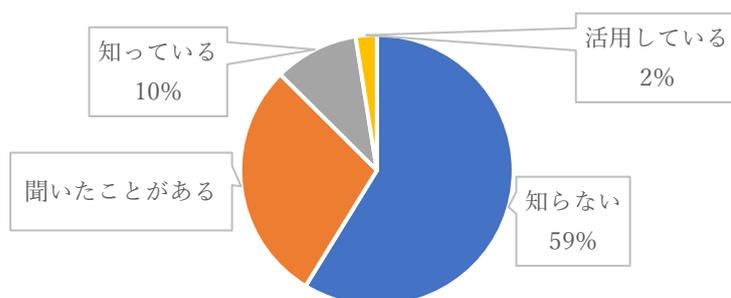
項目	回答数	割合
1. 知らない	11	13.4
2. 聞いたことがある	34	41.5
3. 知っている	36	43.9
4. (家族や友人などが) 活用している	1	1.2

・成年後見制度について、知らないと回答した方は13.4%に留まった。国を挙げて促進している成果が出ていると考えられる。  
 ・しかし、アンケートに回答いただいた方に直接聞いたところ、「後見人の不正」等悪いニュースが先行している様子である。また、具体的な後見制度の意義や後見人の役割までは理解されておらず、より一層の啓発が必要である。



### 問5. 日常生活自立支援事業をご存じですか？

項目	回答数	割合
1. 知らない	47	57.3
2. 聞いたことがある	23	28.0
3. 知っている	8	9.8
4. (家族や友人などが) 活用している	2	2.4



- ・ 社会福祉協議会が提供する「日常生活自立支援事業」は半数以上(57.3%)の方が知らないと回答。
- ・ 制度として運用されている日常生活自立支援事業の利用促進及び認知度向上は、金銭管理サービスの普及においても必要不可欠である。
- ・ 待機者の増加等で利用したいときに利用できない状態が慢性的に発生している状況の改善が求められる。

### Ⅲ. 参考資料

## 金銭管理サービスに関するアンケート

該当するものに○をつけてください

問1. 高齢者施設や障がい者施設などで施設が利用者のお金の管理（金銭管理サービス）を行っていること\*をご存じですか？ ※実施していない施設もございます

1. 知らない    2. 聞いたことがある    3. 知っている    4. (家族や友人などが)活用している

問2. 金銭管理サービスを利用する場合、確認したい項目はありますか？

1. サービス内容    2. 報告や連絡の頻度    3. 利用料金    4. 管理体制  
5. チェック体制    6. 有資格者がいるか    7. 過去にトラブルがなかったか  
8. その他 ( )

問3. (ご自身もしくはご家族が)施設に預けるのに抵抗があるものはありますか？

1. 現金    2. 通帳    3. 銀行印    4. キャッシュカード    5. その他(実印、証券など)

問4. 成年後見制度をご存じですか？

1. 知らない    2. 聞いたことがある    3. 知っている    4. (家族や友人などが)活用している

問5. 日常生活自立支援事業をご存じですか？

1. 知らない    2. 聞いたことがある    3. 知っている    4. (家族や友人などが)活用している

ご年代	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代以上
ご性別	男性	女性	答えない			

ご協力ありがとうございました。

本調査は公益財団法人 JKA の補助事業の一環として実施しました

金銭管理サービスに関する  
アンケート調査報告書

●—————●  
特定非営利活動法人 NPO かなびの丘  
大阪府堺市北区百舌鳥梅町 1-18-1  
TEL.072-255-6336 / FAX072-205-5050